

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成30年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川ふれあいセンター	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	平成26年4月1日から 平成31年3月31日まで	担当課	生活福祉課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	334	171	51.2%	
	延べ利用者数 (人)	26,500	14,767	55.7%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	—	—	—%
		自主事業 (回)	—	—	—%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	19,807,000	9,904,000	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	1,780,000	1,626,164	91.4%
		自主事業収入 (円)	—	—	—%
		その他の収入 (円)	111,000	0	0%
	収入計 (円)		21,698,000	11,530,164	53.1%
	支出	人件費 (円)	—	—	—%
		維持管理経費 (円)	21,698,000	8,499,182	39.2%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	—%
		その他の支出 (円)	—	—	—%
	支出計 (円)		21,698,000	8,499,182	39.2%
収支 (収入－支出) (円)		0	3,030,982	—%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 前年度、上半期と同程度の利用状況で推移している。	【事業の実施状況について】 グリーン(園芸)ボランティアの活動によりグリーンカーテンの設置がされた。施設の外観美化とともに省エネ効果や来所者に憩いの空間が提供された。	【収支状況について】 例年のとおり、上半期中に下半期の施設予約と利用料が納められるため利用料収入(売上)の対計画比率が91.4%と高くなった。
--	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 現在のところ良好に推移しています。今後も引き続き利用促進を図ってください。	【事業の実施状況について】 施設の維持管理について、グリーンボランティア等市民と協働の取組が進んでいます。今後も継続して取組を進めてください。	【収支状況について】 現在のところ良好に推移しています。今後も収支バランスに留意し取組を進めてください。
---	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)		確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、 申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、 申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書 、 実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報 、 月報 、 実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、 実地	適正・要改善	適正・要改善

施設・設備の維持管理	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	総務課職員対応 人員配置計画、実地、出勤簿	総務課職員対応 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修報告書	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	18.0% 人員配置計画	18.0% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）	<p>市において施設内の和式便器を全て洋式に交換しました。また、社協においても洗浄便座を取り付け利用者の快適性を向上させました。施設においては、非常照明誘導灯及びふれあいホール通路灯用バッテリーの交換を行い、引き続き安全な施設運営ができるように努力しました。</p> <p>また、豪雨や暴風を伴う台風により雨漏りや樹木の幹が折れるなどの被害がありましたが、市と連携して処置した結果、利用者への影響はありませんでした。</p>
市による所見（指摘事項など）	<p>施設の老朽化に加えて台風や豪雨などの被害がありましたが、早急な連絡と対応により利用者への影響もなく施設運営ができました。今後も利用者が安心して安全に施設利用ができるよう、市と情報連携を図り施設管理に努めてください。</p>